

三条市未来経済協創タスクフォース 雇用競争力強化ワーキンググループの設置について

1 設置趣旨

- 本年度、三条市では、産学官から構成する「三条市未来経済協創タスクフォース（以下「タスクフォース」という。）」を創設し、ものづくりのまちとしての持続的発展に向けた将来の経済ビジョンやその実現に向けた戦略、戦術の策定に取り組むこととしたところである。
- タスクフォースで描かれるビジョンを実現するため、また実現後にそれを持続可能なものとするためには、地場産業に従事する「人材」の確保が不可欠である。
- このため、地場産業の雇用競争力*の強化に向けた議論を重点的に行うことを目的に、雇用競争力強化ワーキンググループ（以下「ワーキンググループ」という。）をタスクフォースの内部組織として設置するものである。

※雇用競争力

ここでは、三条市の地場産業の各企業における、人材採用力及び雇用している人材を維持・確保し続ける力の2つと定義する。

2 主な検討事項

- 雇用関連市場全体の状況を踏まえた、三条市の地場産業の雇用競争力を高めるための方策（現状把握、課題整理、手法及び目標の検討など）
- 三条市立大学生の魅力的な就職先としての地場企業への就職の道筋（1期生の就職活動が令和5年秋からスタート）

3 タスクフォースとワーキンググループの関係性

- ビジョンと戦略を検討するタスクフォースの内部組織としてのワーキンググループである。
- ワーキンググループでは、タスクフォースで議論される実現したいこととしての“経済ビジョン”とそれに向かう“戦略”を踏まえた議論が重要となる。

